

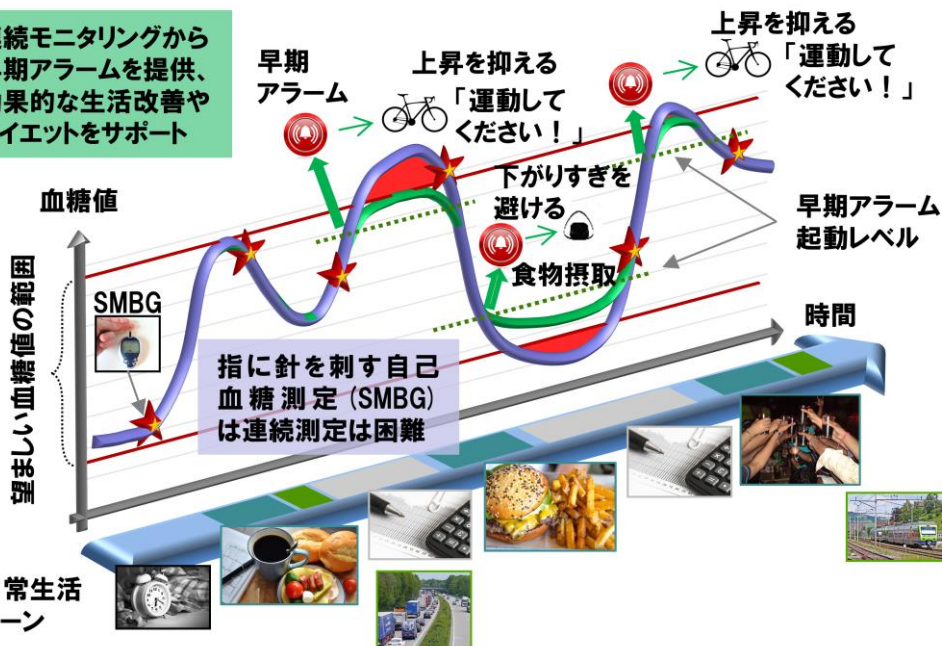
ウェアラブル血糖センサ： 終日モニタリングで健康管理します



ウェアラブル血糖センサの利用イメージ

光音響技術のコンセプト

連続モニタリングから
早期アラームを提供、
効果的な生活改善や
ダイエットをサポート

日常生活
シーン

人の血糖値は日常生活において変動しますが、生活習慣病*の予防には望ましい範囲に収めることが重要です。光音響技術を使ったウェアラブル血糖センサは、針を刺すこともなく、日々の生活を制限しない終日連続モニタリングを可能にします。早期アラームに基づいた生活改善や効果的なダイエットを可能とするシステムの提供をめざしています。

* 代表的な生活習慣病: 糖尿病

世界の患者数は4.2億人(2016年 WHO)

日本の患者数/予備群は1000万人/1000万人

(2016年 厚労省「国民健康・栄養調査」)

Collaboration Partner

東京大学大学院医学系研究科 健康空間情報学講座
ウェアラブル血糖センサの生体適用実験を大学病院内で実施しています